

(様式3)

事業所名 安心サポート本荘

目標達成計画

作成日: 令和 4年 1月 6日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	毎年、日中想定 of 避難訓練と消防署立合いのもと、夜間想定 of 避難訓練を行っている。地域住民への参加を依頼しているが、今年度はコロナ禍のため要請せずに終了となった。今後は併設特養の職員の参加も検討していく。	地域住民(町内会長以外の方にも)の方へ、グループホームにはどのような方が生活しているか、どのような体制(職員の人数等)で業務を行っているか等ご理解いただき訓練に参加してもらえよう要請する。	一人夜勤である夜間想定 of 避難訓練に地域住民の方に参加していただくと共に、併設特養の職員の参加も検討していく。町内会長以外 of 地域住民の方にも関心を持ってもらえるよう、町内会長へ協力要請していく。	12ヶ月
2	47	現状コロナ禍のため、終息後のことになるが介護度の重度化に伴い、定期 of 受診以外 of 外出が困難になっている。一度に外出できる人数に限りもあるが、車椅子の方も外出の機会を増やせるよう併設特養の職員の協力も得ながら対応していく。	外出するのが決まった方のみとならないよう、可能な限りシーズン毎に皆さんが外出(ドライブなど)できるよう計画を立て、実行していく。	車椅子移動の方が半数以上いるため、一斉に外出するのは困難な状況にあるが、ホーム内にこもった生活にならないよう外出が困難な場合は外を散歩するなどし、外の空気に触れる機会を設けていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。